

★シリーズ②

私が輝く<sup>ところ</sup>職場、

今月号はハッピーパートナー企業の「かみはやし農業協同組合」からのご紹介。

森川さんは企画総務部で経費の支払い処理を担当。

家事や育児をしながら女性が就労・社会進出している先輩として、お話をお聞きしました。

協力企業



かみはやし農業協同組合  
(山田930-5)  
☎66-8100

<http://www.jakamihayashi.or.jp/>



森川 <sup>このみ</sup> 好さん (荒島・30歳)

輝く女性を  
募集中!

地元で働きたいという理由で入社した、産休・育休を経て職場復帰したなど、社会進出した女性従業員の掲載を募集しています。

詳しくは地域経済振興課まで。

☎53-2111 (内線3611)

ハッピーパートナー企業も募集しています!



市HP関連ページ



■入社して何年目ですか

大学を卒業してからなので9年目になります。

■入社のきっかけは

東京の大学を卒業するころは就職の氷河期で、就活には苦労していました。そんな時に父から「農協を受けてみては」と話があり、地元就職を希望していたこともあり応募し今に至っています。

■仕事の内容を教えてください

昨年度までは、農協組合員の加入や相続の手続きを主にやっていましたが、4月からは経費の支払い処理をやっています。

■会社に入って良かったことは

以前、私は人と会話を交わすことが苦手でした。ですが、ここにお世話になってからは、農協の組合員さんとお話をする機会が多くあり、そんな機会を重ねることで、人と話をするのが苦にならなくなりました。私が苦手だったことを克服できた環境に感謝したいです。

■女性として働く職場の環境は

女性が多い職場なので、気を使わないで仕事に励めます。また、2歳と4歳の子どもがいますが、熱を出した時には上司が「早く帰ってあげなさい」と声をかけてくれる、そんな気配りもあります。育苗などの農繁期には外仕事の応援もしますが、一番力が必要なのは男性がやってくれる頼もしさも感じています。

■私生活との調整はできますか

幼い子どもがいるため、なかなか残業や休日出勤ができません。ここはそんな職員のための届出制度があり、申請をすると、残業や休日出勤から外してもらえます。私も幼い子がいるため、とても助かっています。これからの農繁期はとても忙しくなりますが、周りの理解もあり、おかげさまで家庭と仕事の両立はできています。

■地元で働く良さは

親がすぐ近くにいるので、頼りたいたいに頼れる人がいる環境はすごく良いですね。日中は子どもを見てもらえたり、風邪をひいたときには代わりにお医者さんに連れて行ってもらうたり。一言でいうと「楽」かも。(笑)。

■今後の目標は

今、「農協離れ」という言葉が聞こえてきます。そんな中でも、私たちは、もっと身近で、もっと利用しやすい農協を目指しています。私も、普段から心がけて、できれば定年を迎えるまで頑張っていきたいと思っています。

○取材から

事務所内は女性が多く、聞くところによると、全職員の半数は女性だとか。まさに女性が輝いている職場だと感じました。